

# 平成30年度 進路指導部年間計画表(4/9版)

熊本県立第二高等学校

| 月  | 学校行事等(予定)   | 重点目標等  |  |  | 課外・テスト関係  |  |                                  | その他   |
|----|---|--|--|--|---|--|----------------------------------|---|
|    |   | 3年   | 2年   | 1年   | 3年  | 2年   | 1年                               |   |
| 4  | 1学期始業式 9<br>入学式 9<br>歓迎遠足 13<br>PTA総会 21                | ◎志望校と学習課題の設定<br>・第1回検討会に向けた二者面談(進路目標の確認)<br>・志望校の明確化(難易度及び二次科目・配点等の確認、6月MSでの各教科の目標設定。)<br>・各教科の学力と学習課題の把握(具体的方法の確認。)<br>→進路目標を意識した取組ができていますか。<br>・難関大志望者への個別指導 | ◎進路目標について考える。<br>・進路情報の収集と自己の現状の把握(「合格ライン」・「スタサポ」の活用。)<br>(難関大志望者の把握。)<br>◎生活習慣と学習習慣の見直し<br>・部活動と学習の両立(「生活の記録」を利用して時間の使い方を改善する。平日180分の確保。)<br>・面談期間の活用(進路希望、生活リズム、学習状況、部活動の状況について確認する。)<br>↓<br>・三者面談(課題点と具体的な取組について確認する。) | ◎高校生としての生活習慣と学習習慣の確立<br>・生活の3点(起床・学習開始・就寝)固定(スマホ利用のルール設定)<br>・学習の黄金サイクルを意識した学習(「生活の記録」を利用して、高校生としての時間の使い方を身につける。平日150分の確保。)<br>・早期学習への積極的な参加(「早期学習に関するガイドライン」の徹底)<br>・面談期間の活用(うまくスタートが切れたか。)<br>↓<br>・家庭訪問の実施<br>・希望進路と自己の適性から文理コース分けについて考える。(将来の進路希望を見据え、文理・選択科目を慎重に考える。) | 課題考査10・11<br>進研記述模試16   | 課題考査<br>10・11                                | 新入生テスト<br>11<br>ｽﾀｰｲｯﾌﾟｰﾄ 16     | 面談期間  |
| 5  | 朝読書開始<br>運動会 12<br>新体力テスト<br>1学期中間考査<br>17・18           | ◎志望校を意識した学習<br>・センター試験出願準備→出願<br>・記述問題への継続的取組<br>・模試の復習を徹底する(やり直しノートの作成、質問。)<br>・推薦入試(国公立・私立)の準備(該当生徒)   | ◎進路目標を明確にする。<br>・高校生活後半のスタート。自己の目標を明確に設定する。(志望する分野、求められる取組、適性・能力の確認。)<br>↓<br>(目標達成に向けた「具体的な行動」を起こす。)<br>◎進路目標を意識した学習への取組を進める。<br>・進路目標を意識した学習(二次科目を意識した学習を進める。)(赤本に触れる。)(各自の重点教科の確認。難関大志望者を対象とした添削指導。)                    | ◎生活習慣、学習習慣の再確認<br>・部活動と学習の両立(時間の使い方を意識する。)<br>・睡眠6時間の確保(スマホ利用のルール確認。)  |   |  |                                  |   |
| 6  | 高校総文祭 1~<br>高校総体 2~4<br>1学期期末考査<br>26~29                | ◎学習スタイルの確立<br>・週30時間以上の宅習<br>・模試の結果を踏まえた志望校の確認(9月MS、11月MS、センター試験における目標点の設定。)<br>・苦手教科克服への取組(具体的分野・方法の確認。)<br>・進路研究及び推薦利用の検討(学部・学科名だけでなく、研究内容まで調べる。)            | ◎オープンキャンパスに参加する。(校外での体験授業や実習等への積極的な参加→年間を通して。)   | ◎オープンキャンパス、インターンシップに参加する。(校外での体験授業や実習等への積極的な参加→年間を通して。)  | 進研MS 9~10<br>朝・夕課外開始<br>進研記述30~1  | 駿台模試①<br>進研記述 30                             | 進研記述 30                          | プラスワン講座開始<br>3年課外開始<br>3年進路講演会<br>宅習時間調査①<br>3年クラス別進路説明会            |
| 7  | クラスマッチ 10<br>1学期終業式 20<br>夏季休業 23~<br>夏期二高美術ゼミ<br>~8/10 | ◎過去問に挑戦する<br>・二次力を意識した学習の深化(「赤本」に取り組む。)<br>・小論文個別指導登録  | ◎進路目標を明確にする。<br>・高校生活後半のスタート。自己の目標を明確に設定する。(志望する分野、求められる取組、適性・能力の確認。)<br>↓<br>(目標達成に向けた「具体的な行動」を起こす。)<br>◎進路目標を意識した学習への取組を進める。<br>・進路目標を意識した学習(二次科目を意識した学習を進める。)(赤本に触れる。)(各自の重点教科の確認。難関大志望者を対象とした添削指導。)                    | ◎生活習慣、学習習慣の再確認<br>・部活動と学習の両立(時間の使い方を意識する。)<br>・睡眠6時間の確保(スマホ利用のルール確認。)  | 夏期課外23~31   | 夏期課外23~31                                    | 夏期課外23~31                        | 第1回進路検討会<br>11~13<br><br>2年学部学科説明会<br>夢への架け橋ゼミ<br>3者面談(家庭訪問)        |
| 8  | 中学生対象<br>学校説明会 1  | ◎志望校を意識した学習<br>・センター試験出願準備→出願<br>・記述問題への継続的取組<br>・模試の復習を徹底する(やり直しノートの作成、質問。)<br>・推薦入試(国公立・私立)の準備(該当生徒)   | ◎進路目標を明確にする。<br>・高校生活後半のスタート。自己の目標を明確に設定する。(志望する分野、求められる取組、適性・能力の確認。)<br>↓<br>(目標達成に向けた「具体的な行動」を起こす。)<br>◎進路目標を意識した学習への取組を進める。<br>・進路目標を意識した学習(二次科目を意識した学習を進める。)(赤本に触れる。)(各自の重点教科の確認。難関大志望者を対象とした添削指導。)                    | ◎生活習慣、学習習慣の再確認<br>・部活動と学習の両立(時間の使い方を意識する。)<br>・睡眠6時間の確保(スマホ利用のルール確認。)  | 全統MS 4~5<br>小論文模試① 18<br>夏期課外 1~10<br>17~28                             | 夏期課外<br>17~28                                | 夏期課外<br>17~28                    | 1年インターンシップ<br>2年学力検討会①<br>美術科<br>外部講師講演会                            |
| 9  | 2学期始業式 3<br>文化祭   | ◎志望校を意識した学習<br>・センター試験出願準備→出願<br>・記述問題への継続的取組<br>・模試の復習を徹底する(やり直しノートの作成、質問。)<br>・推薦入試(国公立・私立)の準備(該当生徒)   | ◎進路目標を明確にする。<br>・高校生活後半のスタート。自己の目標を明確に設定する。(志望する分野、求められる取組、適性・能力の確認。)<br>↓<br>(目標達成に向けた「具体的な行動」を起こす。)<br>◎進路目標を意識した学習への取組を進める。<br>・進路目標を意識した学習(二次科目を意識した学習を進める。)(赤本に触れる。)(各自の重点教科の確認。難関大志望者を対象とした添削指導。)                    | ◎生活習慣、学習習慣の再確認<br>・部活動と学習の両立(時間の使い方を意識する。)<br>・睡眠6時間の確保(スマホ利用のルール確認。)  | 校内実力考査 3・4<br>全統記述模試 8・9<br>美術科実技模試①<br>8・9<br>進連協MS模試22・23             | 課題考査3・4<br>ｽﾀｰｲｯﾌﾟｰﾄ<br>2年第2回 8<br>進連協MS模試22 | 課題考査3・4<br>ｽﾀｰｲｯﾌﾟｰﾄ<br>1年第2回 22 | 1年進路ガイダンス<br>8  |
| 10 | 美術科制作展<br>創立記念日 13<br>2学期中間考査<br>9~12                   | ◎志望校・系統の再確認<br>・第2回検討会に向けた二者面談<br>・11月マーク模試の結果を受けた志望校及び学習方針の再確認  | ◎進路目標を明確にする。<br>・高校生活後半のスタート。自己の目標を明確に設定する。(志望する分野、求められる取組、適性・能力の確認。)<br>↓<br>(目標達成に向けた「具体的な行動」を起こす。)<br>◎進路目標を意識した学習への取組を進める。<br>・進路目標を意識した学習(二次科目を意識した学習を進める。)(赤本に触れる。)(各自の重点教科の確認。難関大志望者を対象とした添削指導。)                    | ◎生活習慣、学習習慣の再確認<br>・部活動と学習の両立(時間の使い方を意識する。)<br>・睡眠6時間の確保(スマホ利用のルール確認。)  | 小論文模試② 6<br>進研記述 13・14<br>進連協記述 20<br>美術科模試② 20<br>全統記述 27<br>美術科模試③ 27 | 駿台模試②  | ﾊｲﾍﾞﾙ模試①                         | センター試験出願<br>2年進路講演会<br>・保護者会<br><br>国公立・私立推薦<br>(センター前出願分<br>11月まで) |
| 11 | 強歩会 2<br>2学期期末考査<br>27~30                               | ◎出願パターンの検討<br>・センター試験の得点を想定した出願校の設定(中・後期試験及び私立大学含む。)<br>・願書の取り寄せ   | ◎進路目標を明確にする。<br>・高校生活後半のスタート。自己の目標を明確に設定する。(志望する分野、求められる取組、適性・能力の確認。)<br>↓<br>(目標達成に向けた「具体的な行動」を起こす。)<br>◎進路目標を意識した学習への取組を進める。<br>・進路目標を意識した学習(二次科目を意識した学習を進める。)(赤本に触れる。)(各自の重点教科の確認。難関大志望者を対象とした添削指導。)                    | ◎生活習慣、学習習慣の再確認<br>・部活動と学習の両立(時間の使い方を意識する。)<br>・睡眠6時間の確保(スマホ利用のルール確認。)  | 進研MS 2・3<br>各種オープン模試<br>センターテスト①<br>17・18                               | 進研記述<br>(5教科) 3・4                            | 進研記述 3                           | 宅習時間調査②   |
| 12 | クラスマッチ 12<br>2学期終業式 21<br>冬季休業 22~                      | ◎出願パターンの検討<br>・センター試験の得点を想定した出願校の設定(中・後期試験及び私立大学含む。)<br>・願書の取り寄せ   | ◎進路目標を明確にする。<br>・高校生活後半のスタート。自己の目標を明確に設定する。(志望する分野、求められる取組、適性・能力の確認。)<br>↓<br>(目標達成に向けた「具体的な行動」を起こす。)<br>◎進路目標を意識した学習への取組を進める。<br>・進路目標を意識した学習(二次科目を意識した学習を進める。)(赤本に触れる。)(各自の重点教科の確認。難関大志望者を対象とした添削指導。)                    | ◎生活習慣、学習習慣の再確認<br>・部活動と学習の両立(時間の使い方を意識する。)<br>・睡眠6時間の確保(スマホ利用のルール確認。)  | センターテスト② 1・2<br>センターテスト③ 15・16<br>センターテスト④ 29・30<br>冬期課外25~28           | 県下一斉 5・6<br>冬期課外<br>25~28                    | 県下一斉 5・6<br>冬期課外<br>25~28        | 第2回進路検討会<br>5~7<br>夢への架け橋ゼミ<br>私立・短大出願開始<br>国公立大願書準備<br>三者面談        |
| 1  | 3学期始業式 8<br>修学旅行(1年)                                    | ◎センター試験への万全の準備<br>・出願パターンを確認し、状況に対応できる準備を行う。<br>◎出願校の決定<br>・大学で学びたいこと、それぞれの二次力と合格可能性を総合的に勘案し、出願先を決定する。(最後まで本気で勉強に取り組める受験先を設定する。)                               | ◎3年生の姿に学ぶ<br>・合格体験談を聞き、自己の生活と学習の改善に向けた行動を起こす。(進路目標を意識した学習に取り組むことができるか。)  | ◎入試制度について学ぶ<br>・センター試験と個別試験の仕組みを知る。  | センターテスト⑤ 5・6<br>小論文模試③ 22   | 校内実力考査 8・9<br>進研記述模試(5教科) 19・20<br>駿台模試③ 26  | 校内実力考査 8・9<br>進研記述模試 19          | 進路判定会 25・26<br>宅習時間調査③<br><br>センター試験19・20                           |
| 2  | 学年末考査 12~15   | ◎解答作成力の育成<br>・出願後の二者面談の実施<br>・問題を解き、解説を聞いて、添削を受ける。<br>◎最後まで全力で学ぶ<br>(朝課外・特別時間割に全員で参加し、最後まで全力を尽くす。)   | ◎1年間の学習内容の定着を図る<br>・苦手科目を弱点分野に分解し、復習に取り組む。(授業における振り返り、復習のための課題)  | ◎1年間の学習内容の定着を図る<br>・苦手科目を弱点分野に分解し、復習に取り組む。(授業における振り返り、復習のための課題)  | 国公立大前期試験 25~26  | 進研MS(5教科) 2・3                                | ﾊｲﾍﾞﾙ模試② 2                       | 1年学力検討会<br>2年学力検討会②   |
| 3  | 卒業式 1<br>クラスマッチ 19<br>3学期終業式 22<br>転任式 28               | ◎解答作成力の育成<br>・出願後の二者面談の実施<br>・問題を解き、解説を聞いて、添削を受ける。<br>◎最後まで全力で学ぶ<br>(朝課外・特別時間割に全員で参加し、最後まで全力を尽くす。)   | ◎1年間の学習内容の定着を図る<br>・苦手科目を弱点分野に分解し、復習に取り組む。(授業における振り返り、復習のための課題)  | ◎1年間の学習内容の定着を図る<br>・苦手科目を弱点分野に分解し、復習に取り組む。(授業における振り返り、復習のための課題)  | 公立大中期試験 8<br>国公立大後期試験 12~13   | ｽﾀｰｲｯﾌﾟｰﾄ<br>3年第1回 16                        | ｽﾀｰｲｯﾌﾟｰﾄ<br>2年第1回 16            | 3年小論文講座   |

